

1 概況

令和7年3月に本校を卒業した16期生119名(男子61名、女子58名)は、コロナ禍を経て、いろいろなことがさまざまな面で変化していく中で、「第1志望校、現役合格」をめざして一人ひとりが前進し、自分の夢や希望を実現すべくそれぞれの進路先に進みました。現役進学率は、95.0%でした。

16期生は、新教育課程での入試初年にあたり、共通テストでは国語や地歴公民での科目変更、「情報」の新設や、旧課程との得点調整があるのかなど、不安が尽きない中、自分を最後まで信じ、強い気持ちで受験に挑んでいきました。

近未来の社会において、本校の教育理念である「World Citizen」として活躍するものと確信しています。

2 最難関大、医学部医学科

現役生は、東京大に4名(理Ⅰ、理Ⅱ各2名)のほか、京都大に7名(文、経済、法、理各1名及び工3名)が進学します。京都大7名のうち2名は特色入試での合格です。男女別内訳は男子6名、女子1名で、東京大はいずれも男子です。

医学部医学科については、国公立では、群馬大に5名、秋田大に2名のほか、弘前大、筑波大、新潟大、福井大、愛媛大、福島県立医大にそれぞれ1名、私立大では国際医療福祉大に2名の計15名が進学します。その男女別内訳は男子6名、女子9名です。

3 国公立大

最難関大を含む国公立大には現役生のべ68名が合格し、そのうちの62名が進学します。北は青森県から、南は愛媛県まで、東日本を中心に進学していきます。難関10大学では、上記東大・京大の11名のほか、東北大に7名、名古屋大に1名進学します。

4 私立大

収容定員厳格化の影響もあってか、補欠からの繰り上がり合格が少なくなったように思います。

最多進学先は早稲田大で12名が進学します。そのうち指定校推薦による進学者は6名でした。

5 過年度卒業生(浪人生)【参考】

過年度卒業生は、福島県立医科大(医)、群馬大(医)、滋賀大(データサイエンス)、大阪公立大(文)、上智大(外国語)、関西学院大(工)等に合格しました。

6 展望

「大学入試共通テスト」では、思考力・判断力が求められます。新教育課程になり、「情報」が加わったばかりでなく、試験の出題形式や内容にも変化が見られ、これまでの「センター試験」対策では対応できない部分が多くなってきています。また、総合型選抜や学校推薦型選抜だけでなく、一般選抜においても、「総合問題」の出題が増えつつあります。

本校は、FEWC課題研究をはじめとして、オープンクエスチョンにも対応できる力を育てています。また、グローバル教育の推進とさらなる授業改善が、大学入試改革への対策に直結するものと考えています。

生徒全員の「第1志望校、現役合格」を実現するために、今後も関係の皆様のご理解、ご支援を賜りますようお願いいたします。

【表1】卒業生の進路別実人数(現役生のみ)

卒業期	卒業生数	大学		準大学等	就職	進学努力	現役進学率(%)
		国公立	私立				
1	124	50	53	4	0	17	86.3
2	124	51	56	4	0	13	89.5
3	119	50	48	0	0	21	82.4
4	120	49	54	3	0	14	88.3
5	124	60	52	4	0	8	93.5
6	119	61	46	3	0	9	92.4
7	122	60	53	2	0	7	94.3
8	122	44	62	5	0	11	91.0
9	123	52	55	1	0	15	87.8
10	122	57	59	0	0	6	95.1
11	122	65	43	3	0	11	91.0
12	119	54	61	0	0	4	96.6
13	116	45	61	4	0	6	94.8
14	119	64	52	0	0	3	97.5
15	114	49	56	4	0	5	95.6
16	119	62	51	0	0	6	95.0

【表2】16期生文理別、男女別進路先(実人数)

	卒業生数	大学		準大学等	就職	進学努力
		国公立	私立			
文系男子	25	13	11	0	0	1
文系女子	32	14	18	0	0	0
理系男子	36	24	9	0	0	3
理系女子	26	11	13	0	0	2

- ・準大学等…文部科学省所管外の大学校のほか、短大、専修・各種学校、海外の大学等を含む
- ・現役進学率…(卒業生数-進学努力)÷卒業生数×100